

2003 - 2004年度 国際ロータリーテーマ「手を貸そう」
鈴鹿西ロータリークラブ会報

The Rotary Club of Suzuka West Club Bulletin
Rotary International District 2630

会長:河田勝正 会長エレクト:中瀬弾正 副会長:衣斐信行 幹事:五島唯雄 会計:松本裕夫 会場監督:沖俊成
 理事:小林充・大野定行・植田幸嗣・田中正明・坪田榮吉および上記の役員 副幹事:下田徳重、副会計:田口栄志
 クラブ事務局:〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 番地 鈴鹿商工会議所ビル 3階 (平日:10-16時)
 電話:0593-83-7077 ファックス:0593-83-0501 e-mail: rcszkwst@mecha.ne.jp 会報委員長:松尾茂

ロータリークラブは、事業および専門職業に携わる指導者が、世界的に結び合った団体で、世界 166 カ国に
 122 万人の会員を擁し、人道的奉仕を行い、世界における友好と平和の確立に努力しています。

2003~2004 最終例会

第 930 回 例会

会場: 平安閣

日時: 2004年6月22日 18:30~21:00

ソング: 四つのテスト

SAA: 沖 俊成 委員長

ゲスト: 岡村洋子先生(鈴鹿高校インターアクト顧問)中萩ことみ鈴高1年(韓国派遣学生) ゴルフ優勝仲村会員

新会員予定者: 飯田隆次・和子夫妻、澤田御夫妻

河田会長・五島幹事 沖SAA委員長 (岡村先生・中萩さん) 塩川ゴルフ部会幹事

一年間本当にお疲れ様、ご苦労様でした。よい思い出だけを残して又次年度よりRCよろしく

会長挨拶 河田勝正 会長

時移り事去る。今ここに最終例会を迎える。感無量である。

会長職就任に、三大主眼点がある。

この一年を振り返り、その第(1)は「不安と緊張」の連続である。第1例会より「ロータリーとは何か」又第三者的立場にて「ロータリーをどうみるか」という問いかけに始まり、その問題意識の展開において厳しい諸問題が山積されていたが、ロータリー在籍歴19年のロータリーへの熱き思い入れが支えとなった一側面がある。それではストレスの固まり精神的物質的マイナス面だけの会長職受任の「動機」とは一体であったのか。岩崎PPにノミネートされた3年前の4月、断り続けていたが半年後の10月鈴鹿国際大学学園祭 上海師範大学卒の留学生に「先生がロータリーの会長になることは、私にとって大変嬉しいこと」。この一言で引受ける決心が確定。このエピソードは当クラブ2名の会員にのみ披露。極めて厳粛かつ純真な「動機」である。因みに私の最愛の妻は、今日に到っても会長職を止めて欲しいとのこと。

主眼点第(2)は最近になって会長職を遂行できるということは「人間として幸せ」である、と心底思うようになったことである。職務を全うするには(1)自分の健康(2)家族の健康(3)会社の健康即ちお金の健康の三位一体化事象が必須条件となる。それを兼備できたということは「幸せ」であり無常の喜びである。

第(3)は同じく終了時を迎えるにつれ「あるべく姿のロータリアン像が見えてきた」ことである。

大半の委員長を歴任してきたが、その職務は専門的にみるだけである。全体的統一的把握には程遠いものであった。然し会長職務遂行は、オールラウンドに渡り判断行動力を要求され、その結果「独り立ち」が形成される。即ち「ロータリアンとして一人前」になるということである。

ところで、とあるロータリーの会合にて右の三大要因を語った処、医師でありPPであると名乗る人物いわく、会長職を全力投球できるのは「はやらん医者と三流経営者」ではないだろうか。私は医療関係は存じてないが、企業の三流経営者の立場から会長職は現役では務まらないこと、十二分に認識した。

そこで熟慮を重ね、その克服策は「継続は力なり」の格言に到達した。その実行は、一年間全例会に出席、全理事役員会に皆出席である。過去18代の会長で全例会出席された方は、私の記憶にない。私**真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか**

の場合、運も味方してくれ火曜日は、公私共に重大な事案はなく事なきを得た。そして会長職退任と同時に、一般に自己評価が、最大の関心事となるのが常である。然るに良い悪い、よくやったかどうかという価値判断は、他人が決めるものであり、更に時間が、歴史が決めるものである。問えるのは、自らが全身全霊を傾注したかどうかである。最後に重要なことは、会長職を経験した者にしか言えないこと。それはクラブの各会員の、一人一人がロータリー活動に参加、企画、協力し支えてくれたこと。これである。全会員が愛の手を差し伸べて、この一年間支えてくださったこと、その愛の手に心から感謝の意を表して。まさしく RI のテーマ Lend a Hand また私の今年度のテーマ Rotary with philosophy of Human Love
ロータリーの魂を 我が魂として 奉仕の理想の論理貫徹を
本当にこの一年間ありがとうございました。

全会員の皆様に支えて頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

幹事報告 五島唯雄 幹事

1. 近隣クラブ例会変更のお知らせ

四日市東RC: 7月5日(月)夜間例会

7月19日(月)海とふれあいのため四日市港霞埠頭駐車場

7月26日(月)7月19日法定休日振替のため

2. 新会員推薦通知

被推薦者名: 勇 健一郎 S11.3.1 (68歳)

勤務先: 鈴鹿市平田東 10-13 ルネッサンス 三祐 代表取締役

自宅: 鈴鹿市安塚 577-3

職業分類: 保育園

推薦者: 中瀬弾正

被推薦者名: 飯田隆次 S37.5.2 (42歳)

勤務先: 鈴鹿市住吉町 6551-1 (有)飯田アルミ 代表取締役

自宅: 鈴鹿住吉町 6553-13

職業分類: 自動車用アルミ配布

推薦者: 高井邦彦

被推薦者: ポール・レズリー・ケンドール氏 S31.10.10 (48歳)

勤務先: 津市観音寺町 446-78(株)ケンドールハウス 代表取締役

自宅: 津市西丸の内 28-22

職業分類: 英語教師

推薦者: 小林 充

被推薦者: 百瀬久勝氏 S4.11.28 (75歳)

勤務先: 鈴鹿市十宮2丁目 11-12

(株)ジャパンフェアコーポレーション 代表取締役

自宅: 鈴鹿市十宮2丁目 11-12

職業分類: イベント

推薦者: 小林 充

* 異議のある方は、書面でもって幹事までご提出ください。

3. 青少年育成セミナー開催のご案内

日時: 2004年7月17日(土)13:40 登録受付 14:10 開会 16:10 閉会

場所: 第二ヨタホール(名古屋市中村区名駅 4-10-27)

出席義務者: 青少年育成委員長又は、新世代委員登録料: 1人 / 3,000 登録期限: 7月5日

4. 受贈誌: インターシテイミーティング報告書(四日市東RC)

にこにこボックス 合計: 27千円

河田勝正会長: 今年度一年間全会員のご協力に感謝の意を表して

五島唯雄幹事: 感謝感謝の一年間、公私ともに数々のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

田中八郎会員: 福井パスト会長には国際ロータリーの大役を終えられてご苦労様でした。

福井隆男会員: シカゴから無事帰って来ました。

堀 敬紀会員: 皆様のご好意によってかろうじてロータリーを続けております有難うございます。

仲村義昌会員: ゴルフで優勝させて頂きました。

塩川彰彦会員: 仲村様ゴルフコンペ優勝おめでとうございました。

田口栄志会員: 一年間終了! スター委員会、オンツアーにご協力ありがとう

沖 俊成会員: 一年間SAありがとうございました。

松尾 茂会員: 会報一年間御協力ありがとうございました。

下田徳重会員: 新会員を歓迎して

高井邦彦会員: 本日オブザーバーの飯田様ご夫妻を今後ともよろしく御願いたします。

田中八郎、桃井力生、衣斐信行、宮崎和郎、中瀬弾正、藤田充、大泉源之、塩川彰彦 各会員

河田会長、五島幹事 一年間ご苦労様でした。

出席報告

6月22日: 会員 49名中 43名: 85.71% 夫人 14人 新会員: 2人 夫人 2人

今年度より新しい会報になり皆様方に色々のご協力を頂き無事一年終了しました。次年度からはホームページ作成し会報もその中に掲載されます、着実に進歩しております。

今後も皆様方のご協力を宜しく御願致します。

会報委員会一同

真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか